

ビクトリア女王時代のイギリスの凹版切手

井戸垣 俊弘

私の従来の収集対象は肉筆・木版の初日カバーでしたが最近では世界の凹版切手の収集に軸足を動かしています。この凹版切手については、以前、「スラニア凹版切手」をご紹介し、それに続けて日本の凹版切手を「手彫り切手以降」と「手彫り切手とその模写品」の2回に分けてご紹介しました。そもそも世界最初の切手が凹版切手ですので、そこに触れないわけにはいかず、今回はその最初の凹版切手（ペニー・ブラックとペンス・ブルー）を含むイギリスの「**ビクトリア女王時代の凹版切手**」を少し詳しくご紹介させていただきます。同じ（ような）切手の羅列で退屈かもしれませんが、少しだけお付き合いください。

■ イギリスにおける凹版切手発行状況

ローランド・ヒルの提唱した郵便料金収納証明印紙は、1840年に「世界最初の切手ペニー・ブラックとペンス・ブルー」として出現、それ以降世界各国から膨大な数の切手が発行されて現在に至っている。初期の切手は重厚な彫刻凹版（単に凹版）で発行されるものが多かったが、イギリスでも近年では制作コストや簡便性からグラビアや平版など他の印刷方法で印刷されるものが多くなり、時代別に見ると凹版切手の発行状況は以下の通りで、

残念なことに凹版切手の割合は激減傾向にある。

- (1) ビクトリア女王時代（1837.6.20～1901.1.22）：ペニー・ブラック等 24種
- (2) 4KINGS時代（1901.1.22～1952.2.6）：最初の記念切手を含め 18種
- (3) エリザベス2世時代（1952.2.6～2022.9.8）：他の印刷形式併用を含め 60種

■ ビクトリア女王時代の凹版切手

ビクトリア女王時代に発行された切手は全て普通切手で、図柄はビクトリア女王の肖像のみである。当時のイギリス通貨の最小単位はペニーで、12ペンス（ペンスはペニーの複数形）が1シリング、20シリング（240ペンス）が1ポンドであったため、1ペニー切手の240面シートがちょうど1ポンドに相当することになる（1971年に100ペンスが1ポンドに変更され、切手の額面も国内速達料金・普通料金に依りて1st・2ndと額面無表示に変わった）。表1に説明するように、同じ額面の切手は色・目打ちの有無・透かしの種類・女王像の版の種類・コーナーレターの位置やそのフォントのタイプの違い等で区別され、スコットカタログでは全部で24種類に分類されている。これらを額面・色・目打ちの有無・コーナーレターの位置で大別した10種類を図1に示した。結論から言えば、これがビクトリア女王時代の凹版切手のすべてであるが、以下では、**原版の種類別（プレート別）や消印例、カバー等を含めて少し詳しくご紹介する。**

■ ペニー・ブラックとペニー・レッド (A1~A4)

まずは**ペニー・ブラック (A1)**。これには全部で 12 種類のプレート (pl.) がある (図 2)。切手の製版においては、女王の肖像部分は 1 枚から 240 面分を複製することが出来るが、コーナーレターは 240 面それぞれに金型で手打ちしなければならない。このため新しいプレートを制作する毎に何らかの欠陥やバラエティーが生じやすい。このコーナーレターのバラエティーとクロワパティの部分に生じやすい欠陥がプレートの判別に使われている。

消印は殆どがマルタクロス印 (1840.5~1844.4) で、消印の色は初期に使われた赤インクの消印が色落ちしやすいことから、1841.2 から黒インクに変更された (pl. 8 以降の赤印や pl. 7 以前の黒印は少ない)。

当然ながら黒色の切手に黒色の消印はわかりにくく、1841.2 に切手の刷色を黒から赤に変更して発行されたのが**ペニー・レッド (A2)**である。これには非常に多くのプレートがあるが、発行初期にはペニー・ブラックのものが 7 種類流用されており、これをブラック・プレートという (図 3)。したがってブラック・プレートには黒色と赤色の切手が共存しているわけで、特に同じポジションのものはマッチド・ペアと呼ばれて愛好家に人気がある。ペニー・レッドには更に pl. 12 ~ pl. 177 のペニー・ブラックの後継版プレートが存在する。プレートの判別には同じくクロワパティやコーナーレターに見られる各種の欠陥 (バラエティー) を利用する。そのようにして決定したプレートの例を 図 4 に示した。正直なところプレートの判別は確認するのが精一杯、プレートそのものをゼロから判別するのは初心者には難しい作業である。

マルタクロス印には一般的な General 印と地域独特な Distinctive 印とがある。その幾つかを Distinctive な Kilmarnock 印切手 (鑑定書付き) と共に 図 5 に示した。また、1843 年頃からロンドン中央局では全 12 種類 (地域別? 時間帯別?) の数字入りマルタクロス印が使用され、1844 年以降には別の 2 種類の数字印 (内国郵便と地区郵便) に変わっていった。当日はこの 12 種類のマルタ数字印や内国郵便数字印の 20 種揃い、およびロンドン以外のイングランド・ウェールズ・スコットランド・アイルランドなどの数字印についてもご紹介する。ただ、マルタ印や数字印は所詮抹消印に過ぎないわけで、すべての郵便にはこれと並行して郵便データのわかる各種の証示印が押されている (詳しくは文末の参考文献を参照されたい)。

その後、ペニー・レッドには**目打ちが入り (A3)**、最終的には**4 コーナー (A4)**となる。A3 と A4 については、スペースの都合でここではその分類リストのみを 表 2 に示した。A3 には手彫りのコーナーレター (pl. 50, pl. 51) や保存プレート (R15 ~ R17) の暫定使用等話題が多い。また A4 からはプレート番号が切手に刻印されてプレートの判別が容易になった。当日は A4 のプレート揃い (欠番の pl. 75, pl. 126, pl. 128 と超希少な pl. 77 を除いた残りの pl. 71 ~ pl. 225 の全 151 種) や pl. 94 を用いた 240 面シートの再構成例をご紹介する。

■ ペンス・ブルー (B1~B4)

ペンス・ブルー (B1) は高額料金用にペニー・ブラックと同時に発行され、その後、ペニー・ブラックの刷色変更に合わせて色は青のままでインクの種類が変更され、旧インクと区別するために**下部に白線入りの凶案に変更 (B2)** された (新インクは湿式凹版の水分と反応して用紙を青くする)。これらにもそれぞれ2種類のプレートがある (図6)。高額面で使用数が少ないことからカタログ評価が高く、1ペニー切手に比べると収集・分類は容易ではないが、青の刷色は極めて美しく魅力的な切手である。その後、ペニー・レッドと同様にペンス・ブルーにも**目打ちが入り (B3)**、チェックレターも**4コーナーとなる (B4)**。このB3とB4については、スペースの都合で分類リストのみを表2に示した。

■ その他の額面の切手 (CとD)

スリーハーフ・ペンス (C) と**ハーフペニー (D)** を 図7にまとめて示した。共にプレート番号が刻印されているが、ハーフペニーは切手サイズが小さいためセンターの悪いものが多く、プレート番号が読み取りにくい。当日は苦勞して集めたセンターの良い全15種類のプレート揃えをご紹介します。

■ 実逋カバー

スペースの都合で、カバー類についてはペニー・ブラックとペンス・ブルーのカバー各1点だけを 図8に示した。当日は各切手について1~2種類ずつのカバーをご紹介します予定である。

以上、ビクトリア女王時代の凹版切手をペニー・ブラックとペニー・レッドを中心に概観したのですが、いわば240面全てが定常変種というわけで、私にとってはなかなかハードルが高かったのですが、この収集分野の面白さは垣間見ることが出来たような気がしています。ここ数カ月の俄か勉強なので、不正確な部分が多いかと存じます。興味を持たれた方は、通常のカatalog (スコット、ギボンス、スタンペディア、JPS、等) の他にも、以下に示すような文献を参考にされて更に正確な情報を入手されることをお勧めします。

参考文献

- ・「郵趣研究 (日本郵趣協会)」の以下の記事 (タイトル・著者名等省略):
2002-5 (pp.22~25), 2004-5 (pp.22~25), 2012-7 (pp.6~7),
2015-2 (pp.16~19), 2015-3 (pp.14~17)
- ・Collect BRITISH Postmarks (8th Edition): Stanley Gibbons Limited (2011)
- ・GREAT BRITAIN Specialized Stamp Catalogue Vol.1 Queen Victoria (14th Edition):
Stanley Gibbons Limited (2006)

A：1ペニーの切手

A1：ペニー・ブラック (#1)



目打ちなし
2コーナー
(1840.5.6)

A2：ペニー・レッド (#3)



刷色改訂
(1841.2.10)

A3：ペニー・レッド

(#8・9・11・12・14・16・18・20)



目打ち入り
(1854～)

A4：ペニー・レッド (#33)



4コーナー
プレートNo.刻印
(1864.4.1)

B：2ペンスの切手

B1：ペンス・ブルー (#2)



目打ちなし
2コーナー
(1840.5.6)

B2：ペンス・ブルー (#4)



下部白線入り
(1841.3.13)

B3：ペンス・ブルー

(#10・13・15・17・19・21)



目打ち入り
(1854～)

B4：ペンス・ブルー (#29・30)



4コーナー
プレートNo.刻印
(1864.4.1)

C：1 1/2ペンスの切手

スリー・ハーフペンス (#32・33)



目打ち入り
4コーナー
プレートNo.刻印
(1860)

D：1/2ペンスの切手

ハーフペンス (#58)



目打ち入り
4コーナー
プレートNo.刻印
(1870.10.1)

図1. ビクトリア女王時代の凹版切手 (#はスコットカタログの番号)。

A1：ペニー・ブラック：目打ちなし、2コーナー

1：(1840.5.6) W18・白紙 black (黒)

版数 1 2 Die I(I)： 1a, 1b, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11

(このうち、1b, 2, 5, 8, 9, 10, 11 の7版はペニー・レッドにも使用)



pl.1a (KE)
(赤マルタ印)



pl.1b (AH)



pl.2 (SF)



pl.3 (GK)
(ロンドン数字印)



pl.4 (FK)



pl.5 (NE)



pl.6 (DJ)
(黒マルタ印)



pl.7 (JL)



pl.8 (AE)



pl.9 (SJ)



pl.10 (KK)



pl.11 (MC)



図2. ペニー・ブラック (A1) の全 12 種類のプレート。最後の pl. 11 は本来ペニー・レッド用として準備されていたのを、黒色刷りで急遽 700 シートのみ印刷したもので極めて貴重。右下に pl.11 の切手を拡大して示している。

A2：ペニーレッド 目打ちなし、2コーナー、刷色変更

3 : (1841.2.10) W18・青味紙 red brown (赤茶)

ペニーブラックの流用版 (ブラックプレート)

Die I (I) : 1b, 2, 5, 8, 9, 10, 11 → マッチドペアが存在

ペニーブラックの後継版 Die I (I) : 12~131

〃 Die I (II) : 132~177 (155~177 は目打ち入りにも使用)



登記用見本 (JI)

印刷会社が納品する際に提出した初刷りのなもの。通常品に比べて印刷がシャープ。登記用見本は当局にあるシートの一部が切り取られ(不正に)流出したもので、存在数は少なく入手難。

ブラックプレート (流用版)



pl. 1b (NE)



pl. 2 (HK)



pl. 5 (QI)



pl. 8 (PD)



pl.9 (HA~HD) 4連



pl.10 (JJ)



pl.11 (QA)

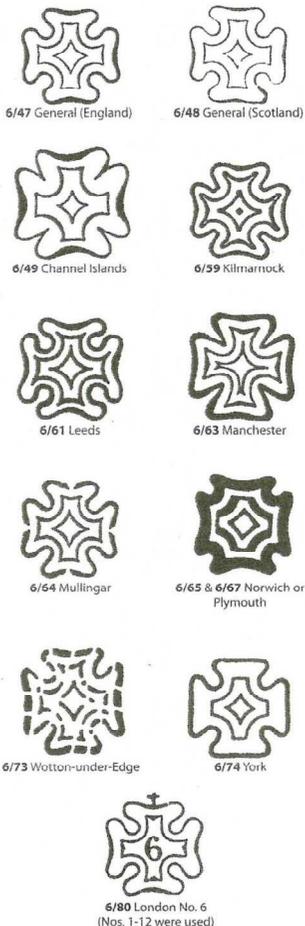
図3. ペニー・レッド (A2) の登記用見本と全7種類のブラック・プレート。



図4. ペニー・レッド (A2) の後継プレートの例 (pl. 47 ~ pl. 107)。欠陥 (Flaw), 二度刷り (Double letter) 等のバラエティーを青字で記入し, 一部を矢印で強調している。

Maltese Cross Cancellations, 1840 - 1844

These were introduced in May 1840 to obliterate the new adhesive stamps and prevent their fraudulent re-use. They appear also on postal stationery - centrally on Mulready sheets, but over the Queen's head on other items.



THE ROYAL PHILATELIC SOCIETY
LONDON



41, Devonshire Place,
London, W1N 1PE

Meeting of ... 21 OCT 1981

In the OPINION of The **EXPERT COMMITTEE** the item submitted as

*Great Britain: 1841. S.G. N^o. B.S. 236. tj.
10. Red-brown - Imperf. Plate 34 - variety:-
Double 'D' - used a piece with Kilmarnock
Cross obliteration - is Genuine.*

Observations



Submitted by *Alan Spencer.*

図5. マルタクロス印には一般的な General印と地域独特なDistinctive印とがある。左側にその幾つかの例を、また、pl.34の Double “D” バリエティを持つたKilmarnock（キルマーノック）印の切手であることを証明する王立郵趣協会（RPS）鑑定書を右側に示した。

B1：ペンス・ブルー：目打ちなし、2コーナー

2：(1840.5.6) W18・白紙 blue (青)
版数 2 Die I(I)：1, 2



pl.1 (BL)



pl.2 (QG)



第1版

第2版

*図は「ギボンス・イギリス専門版」第1巻より。

第1版と第2版は、印面上部左右隅の枠の部分で、一般的に見分けられる。第1版では左側の縦線が弱く、第2版では右側上部の横線が弱い。

B2：ペンス・ブルー：目打ちなし、2コーナー、**白線入り**

4：(1841.3.13) W18・白線入り・青味紙 blue (青)
版数 2 Die I(I)：3, 4



pl.3 (RG)



pl. 4 (FA)

"A" が Blind

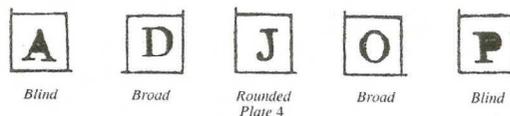
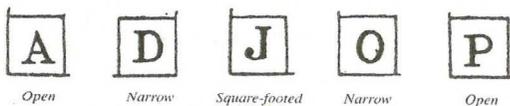


図6. ペンス・ブルー (B1・B2) の各2種類のプレート。右上に B1の pl. 2 の切手を拡大して示している。

C：スリーハーフ・ペンス：目打ち入り、4コーナー

- # 3 1：(1860) 発行されず lilac rose → Speciment
 # 3 2：(1870/10.1) 11/2d・W20・P14 dull rose (紅)
 版数 2 (刻印)： 1 (刻印なし), 3



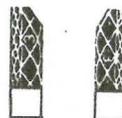
#31 (未発行) の見本



#32 pl.1 (IH) (刻印なし)



#32 pl.3 (PK)



≒d. (3 shown)

D：ハーフ・ペンス：目打ち入り、4コーナー

- # 5 8：(1870.10.1) 1/2d・W27・P14 rose (赤)
 版数 1 5 (刻印)： 1, 3, 4, 5, 6, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15, 19, 20



pl. 3 (SA)



≒d. (9 shown)

1ペニー切手の半分のサイズ。全部で15版あるが、刻印は不鮮明で、サイズが小さいためセンターのいいものは希少。

図7. その他の額面の切手。スリーハーフ・ペンスとハーフ・ペニーの各 2 種類のプレートとプレート・ナンバーの刻印の位置。前者については見本も示している。

ペニー・ブラックの初期使用カバー (pl.1b)

(抹消印・赤マルタ印/ロンドン局→オックスフォード : 1840.6)



ペンス・ブルー (目打ち入り) のクリミア戦争カバー

(#10 pl.4 とペニー・レッド#8 貼りのコンビネーションカバーで、トルコのクリミア戦争地域宛 3 ペンス特別料金/フランス Marseille 経由 : 1854.11.28)



図8. ペニー・ブラックとペンス・ブルーのカバー。

切手の図案とシート構成

- 切手のシートは右下図に示す240面構成
 段数：20段（A～T）
 列数：12列（A～L）
- 各切手には
 シート内での位置を示すAA～TLの
 チェックレターが刻まれており
 下部のみにある2コーナータイプ（右上図）
 上部と下部にある4コーナータイプ
 の2種類がある。このチェックレターは下部が
 段列、上部では逆に列段を表している
- 図案のビクトリア女王には
 初版（Die I）と再版（Die II）がある



【初版】Die I



【再版】Die II



分類の基準要素

- 目打ち：なし、あり（P14・P16）
- 透かし（Water mark）：
 W18、W20、W27
- 用紙： 白紙、青味紙
- 女王像の版の種類：
 初版（Die I）、再版（Die II）
- コーナーレターの位置：
 下段のみ（2コーナー）
 上下段（4コーナー）
- コーナーレターのフォント：
 4つのタイプ（I, II, III, IV）

AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG	AH	AI	AJ	AK	AL
BA	BB	BC	BD	BE	BF	BG	BH	BI	BJ	BK	BL
CA	CB	CC	CD	CE	CF	CG	CH	CI	CJ	CK	CL
DA	DB	DC	DD	DE	DF	DG	DH	DI	DJ	DK	DL
EA	EB	EC	ED	EE	EF	EG	EH	EI	EJ	EK	EL
FA	FB	FC	FD	FE	FF	FG	FH	FI	FJ	FK	FL
GA	GB	GC	GD	GE	GF	GG	GH	GI	GJ	GK	GL
HA	HB	HC	HD	HE	HF	HG	HH	HI	HJ	HK	HL
IA	IB	IC	ID	IE	IF	IG	IH	II	IJ	IK	IL
JA	JB	JC	JD	JE	JF	JG	JH	JI	JJ	JK	JL
KA	KB	KC	KD	KE	KF	KG	KH	KI	KJ	KK	KL
LA	LB	LC	LD	LE	LF	LG	LH	LI	LJ	LK	LL
MA	MB	MC	MD	ME	MF	MG	MH	MI	MJ	MK	ML
NA	NB	NC	ND	NE	NF	NG	NH	NI	NJ	NK	NL
OA	OB	OC	OD	OE	OF	OG	OH	OI	OJ	OK	OL
PA	PB	PC	PD	PE	PF	PG	PH	PI	PJ	PK	PL
QA	QB	QC	QD	QE	QF	QG	QH	QI	QJ	QK	QL
RA	RB	RC	RD	RE	RF	RG	RH	RI	RJ	RK	RL
SA	SB	SC	SD	SE	SF	SG	SH	SI	SJ	SK	SL
TA	TB	TC	TD	TE	TF	TG	TH	TI	TJ	TK	TL

表1. 切手の図案とシート構成, 分類の基準要素